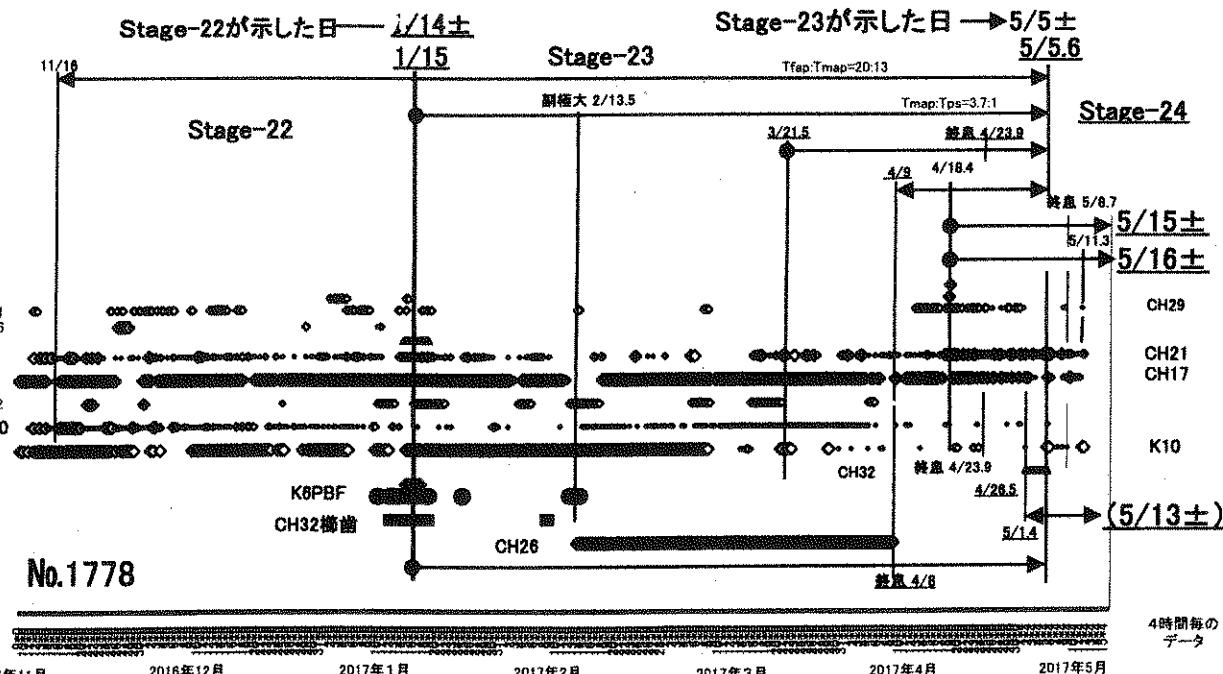
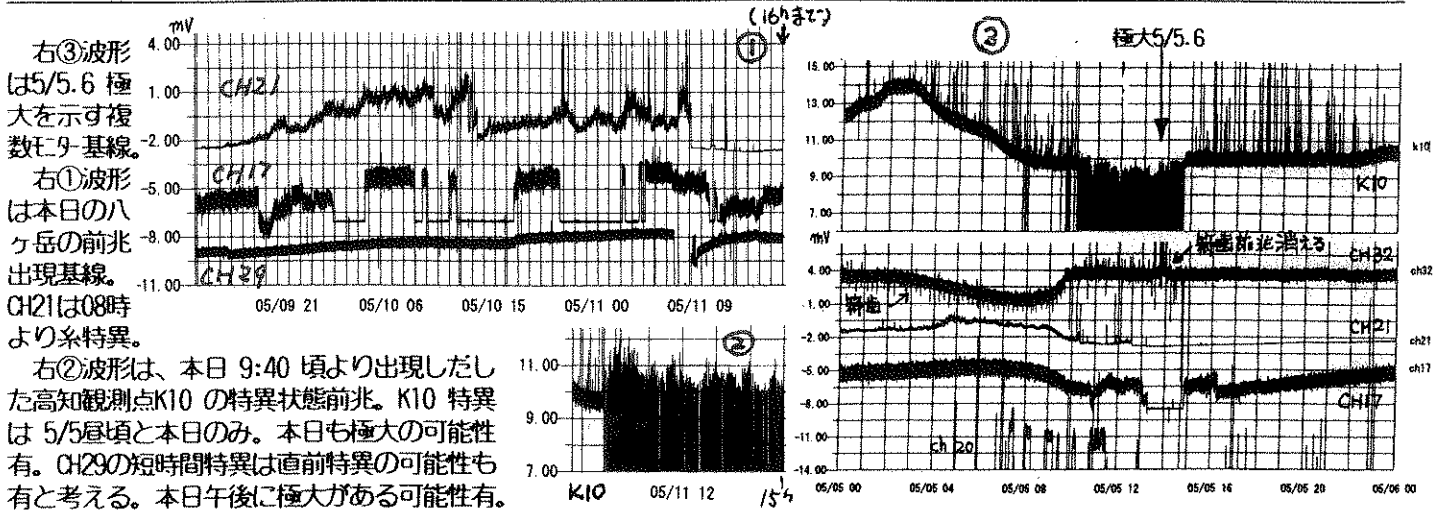


原稿校了後の前兆変化について

八ヶ岳南麓天文台 Yatsugatake South Base Observatory 山梨県北杜市大泉町谷戸8697-1 研究室 FAX 0551-38-4254
Astronomical Observatory: SINCE 1985 Earthquake Forecast Observation & Research: SINCE 1995

No.1778 長期継続前兆現況報告 5/16±の場合→5/15±前兆終息可能性
但し 5/5.6 極大の他 本日極大の可能性 他の可能性も有 今後の観測必要



上前兆出現状況図に書き込んだ関係認識が正しいか否かは不明ですが、ひとつの可能性として5/16±の可能性が示唆されます。仮に5/16発生となる場合は、本日午後には極大認識できますので、5/15午前中に前兆終息の可能性有。これが確認できましたら確定。しかし別の可能性もあり得ますので、5/15夕刻迄の観測で再検討。

- ◆推定領域：右図点線内=大枠 太線領域内=可能性考え易い
- ◆推定規模：M7.8 ± 0.5
- ◆推定時期：5/15に前兆終息が確認された場合=5月16日の可能性有 (※5/15夜までの観測で別の可能性や修正の可能性も有)
- ◇推定地震種：震源浅い陸域地殻
- ◇推定発生時刻：午前9時±1 (又は午後6時±3)

